

5人の魂が咲き乱れる!!



〔チェロ〕  
北口 大輔  
日本センチュリー交響楽団  
首席奏者



〔ヴァイオリン〕  
岡本 伸一郎  
大阪交響楽団  
アンリエット・コンサートマスター



〔ヴァイオリン〕  
田野倉 雅秋  
大阪フィルハーモニー交響楽団  
首席コンサートマスター



〔ヴァイオリン〕  
木下 雄介  
大阪フィルハーモニー交響楽団  
トウ奏者



〔コントラバス〕  
村田 和幸  
日本センチュリー交響楽団  
首席奏者

- ▶ レスピーギ:  
リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲
- ▶ タルティーニ:  
悪魔のトリル (弦楽五重奏版)
- ▶ ショスタコーヴィチ:  
室内交響曲 op. 110a   ほか

# The Symphony Hall STRING QUINTET

ザ・シンフォニーホール 弦楽合奏団 ストリング クインテット

VOL.5

2019 **3.18** [月] 19:00開演 [18:15開場] ザ・シンフォニーホール

全席指定 3,240円(税込) **発売中** 主催: The Symphony Hall 制作:大阪アートエージェンシー

●ご予約・お問い合わせ:大阪アートエージェンシー 072-648-3852(平日10:00~17:00)

プレイガイド

▶ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(10:00-18:00 火曜定休) <http://www.symphonyhall.jp>

▶ e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン・携帯) ▶ チケットぴあ 0570-02-9999 [コード:130-651]

▶ ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード:51327] 0570-000-407 [オペレーター対応 10:00~20:00]

\*未就学児のご入場は御遠慮いたしております。  
\*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

# The Symphony Hall STRING QUINTET

ザ・シンフォニーホール 弦楽合奏団 ストリング クインテット

VOL.5



The Symphony Hallがプロデュースする弦楽アンサンブル、ザ・シンフォニーホール 弦楽合奏団 ストリング クインテット (5重奏団)。ニューヨークで研鑽を積んだ田野倉雅秋 (ヴァイオリン)を中心に、メンバーは日本を代表するオーケストラのコンサートマスターやトッププレイヤーが並ぶ正にヴィルトゥオーゾクインテット。「優れた音楽をもっと身近に、いつでも気軽に感じてほしい」という彼らの想いと「最高の音楽を最高の空間で構えずに体感してほしい」というホールのコンセプトが融合して誕生した弦楽合奏団。あえて5重奏にしたのは「ストリングベースが入ることで既存の楽曲は少なくなるが、新しいことにチャレンジできる」という。最高のプレイヤーと音楽、そして最高の空間を是非お楽しみください。



【ヴァイオリン/コンサートマスター】

**田野倉 雅秋**

大阪フィルハーモニー交響楽団  
首席コンサートマスター



【ヴァイオリン】

**岡本 伸一郎**

大阪交響楽団  
アソシエイト・コンサートマスター



【ヴィオラ】

**木下 雄介**

大阪フィルハーモニー交響楽団  
トップ奏者



【チェロ】

**北口 大輔**

日本センチュリー交響楽団  
首席奏者



【コントラバス】

**村田 和幸**

日本センチュリー交響楽団  
首席奏者

4歳よりヴァイオリンを始め、東京藝大附属高校を経て東京藝大に進学後、ジュリアード音楽院より学士号取得。日本音楽コンクール第2位、ニールセン国際ヴァイオリンコンクール(デンマーク)優勝。これまでにソリストとして日本フィル、大阪フィル、広響、オーデンセ響、チェコ国立劇場等のオーケストラ、秋山和慶、外山雄三、マーティン・ブラビンズ、渡邊一正、ラン・シュイ(現シンガポール響音楽監督)等の指揮者と共演している。現在名古屋フィルコンサートマスター、大阪フィル首席コンサートマスター、京都堀川音楽高校非常勤講師をつとめる。

東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業後、スイスのジュネーブ音楽院に留学。09年に帰国し、オーケストラでの客演首席をはじめ、室内楽や、ソリストとして幅広く活動中。14年に大阪で初のソロ・リサイタルを開き、好評を博す。2016年9月より大阪交響楽団アソシエイト・コンサートマスター。海外での音楽祭等への出演も多く、グラーツ、ケルン、台東などに招かれている。第12回宝塚ベガ音楽コンクール入賞、並びにすみれ賞受賞。これまでに馬場雅子、村田宜子、故田中千香士、ジャン・ピエール・ワレーズの各氏に師事。

8歳より17年間にイギリスで過ごす。チャータムズ音楽学校、英国北王立音楽大学卒業。ウェンジョウ・リ、アネット・イッサーリス各氏に師事。ロンドン交響楽団オーケストラアカデミー在籍。2010年よりバロックオーケストラウォルフィッシュ・バンドのヴィオラ奏者として活動後、2012年日本帰国。イギリス・セント、倉敷、広島にてソロリサイタルを開催。2014年フィリピン・マニラにてソロリサイタル及びマスタークラスを開催。大阪フィルハーモニー交響楽団トップ奏者として活動する傍ら、岡山大学交響楽団にて後進の指導に情熱を燃やす。

東京藝術大学音楽学部、同大学院修士課程修了。ソリストとしてのオーケストラとの協演や、幅広いレパートリーでのリサイタルも数多く、その演奏はいずれも高い評価を得ており、音楽専門誌からもその力量を賞賛されている。東京都交響楽団チェロ奏者、九州交響楽団首席チェロ奏者、同楽団首席客演チェロ奏者を歴任し、現在、日本センチュリー交響楽団首席チェロ奏者。また大阪音楽大学非常勤講師として後進の指導にもあたっている。**公式ホームページ**  
<http://daisukekitaguchi.com>

京都市立芸術大学を卒業後、同大学院修士課程を修了。コントラバスを畑弘道、(故)江口朝彦、西出昌弘、新真二、吉田秀の各氏に師事。2014年6月、秋山和慶指揮広島交響楽団とヴァンハルのコントラバス協奏曲を共演。客演首席奏者として札幌交響楽団、京都市交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団などのオーケストラに出演。広島交響楽団を経て14年10月より日本センチュリー交響楽団首席コントラバス奏者。17年8月にディッター・スドルフのコントラバス協奏曲第1番を同楽団と共演を果たした。